認証番号: 227AFBZI00140000

2023 年 10 月改訂 (新様式第 3 版) \*\* 2021 年 6 月改訂 (新様式第 2 版) \*

プログラム1 疾病診断用プログラム

管理医療機器 汎用画像診断装置ワークステーション用プログラム (70030012)

# 心臓血管画像解析ソリューション Medis Suite

### 【警告】\*

- ・本プログラムによる測定値は参考として用い、いかなる場合 にも本プログラム単独で診断に使用しないこと。
- ・取り扱う医用画像診断装置の画像の特徴を理解した上で本プログラムを使用すること。特に、アーチファクト、装置特有の画像の歪みには注意すること。

## 【形状・構造及び原理等】\*

#### 1. 概要

本プログラムは X 線画像診断装置、コンピュータ断層撮影装置 (CT)、又は磁気共鳴画像装置 (MRI) で得られた情報を処理して診療のために提供するプログラムである。画像表示を行う標準機能の他、部位に特化した解析を行うオプション機能がある。

本プログラムはダウンロードで提供され、汎用IT 機器に指定Webからダウンロードしてインストールして使用する。

本プログラムは取り扱う画像のモダリティにより2つに分けられる。

- A. MedisSuite XAはX線画像診断装置から得た画像を解析する。
- B. Medis Suite MRCTは磁気共鳴画像装置(MRI)およびコン ピュータ断層撮影装置(CT)から得た画像を解析する。

## 2. 性能及び付帯機能

#### A. Medis Suite XA

〈性能〉

項目	仕様
画像や情報の処理機能	<ul><li>・拡大</li><li>・縮小</li><li>・ 階調処理</li><li>・ 移動(シフト、パンニング)</li></ul>
画像表示機能	画像や情報の処理機能の結果が正しく表示する。
外部装置との 入出力機能	本プログラムが、指定した外部装置との間でデータの受送信を行うことができる。

# 〈付帯機能〉

項目	機能説明	標準/オ プショ ンの別
動画表示 機能	一連の画像を動画表示する機能。シネ表 示と呼ばれる場合がある。	標準
その他の表示機能	その他の診断に参考となる情報を表示す る機能。	標準
一般画像計測機能	画像データが有する画素値や位置情報を 用いた基本的な計測処理機能。各処理機 能との組み合わせもある。例えば距離、 角度、面積、体積、画素値表示(数値、 プロファイル、ヒストグラム)がある。	標準
高度な表 示及び処 理の機能	画像データに対する高度なデジタル画像 処理機能。各処理機能との組み合わせも ある。例えばウィンドウレベル/幅設定、 マルチフレーム表示、カラー表示、自動 レイアウト表示、エッジ強調処理。	標準
心機能解析計算	心臓の画像をもとに、心機能の評価に使われる心拍出量の計測、心機能の定量化を行う機能(左室機能解析 QLV と右室機能解析 QRV)。	オプション
操作と処理の共有	ネットワークに接続された別のコンピュ ータ(画像診断装置用のオペレータコン ソールを除く)との間で操作や処理を共	オプシ ョン

	有する機能。	
DSA 画像	血管を造影剤等の痕跡で強調表示するた	オプシ
処理機能	めに、観察対象の造影剤なしで撮像され	ョン
	た画像と、造影剤注入済みで撮像された	
	画像から、画像処理により血管像を強調	
	表示する機能。	
血管機能	血管の狭窄率、狭窄長、狭窄面積、最大・	オプシ
測定機能	最小直径を計測する機能。冠動脈解析	ョン
	(QCA) と心臓以外の末梢血管の測定	
	(QVA) を含む。	
立体表示	多方向から撮影した投影画像を基に、立	オプシ
機能	体表示をする機能。その立体画像の、計	ョン
	測機能(3D QCA)も含む。	

# B. Medis Suite MRCT

〈性能〉

\  /	
項目	仕様
画像や情報の	<ul><li>回転</li></ul>
処理機能	・拡大
	・縮小
	・階調処理
	<ul><li>移動(シフト、パンニング)</li></ul>
画像表示機能	画像や情報の処理機能の結果が正しく表示さ
	れる。
外部装置との	本プログラムが、指定した外部装置との間で
入出力機能	データの受送信を行うことができる。

#### 〈付帯機能〉

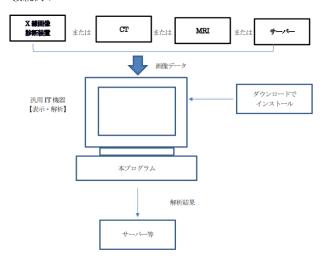
〈付帯機能〉			
項目	機能説明	処理対 象とな る画像 の種類	標準/オ プショ ンの別
動画表示機能	一連の画像を動画表示する機能。シネ表示と呼ばれる場合がある。	MRI	オプション
その他の 表示機能	その他の診断に参考となる情報を表示する機能。	CT, MRI	標準
一般画像計測機能	画像データが有する画素 値や位置情報を用いた基 本的な計測処理機能。各処 理機能を組み合わせるこ ともできる。距離、角度、 面積、画素値がある。	MRI	標準
高度な表示及び処理の機能	画像データに対する高度なデジタル画像処理機能。各処理機能との組み合わせもある。例えばウィンドウレベル/幅設定、マルチフレーム表示、カラー表示、自動レイアウト表示、位置合わせがある。	MRI	標準
心機能解析計算	心臓の画像をもとに、心臓機能の評価に使われる心 拍出量の計測、心機能の定量を行う機能。例えば拍出 量が挙げられる。	CT, MRI	オプション
操作と処理の共有	ネットワークに接続された別のコンピュータ(画像 診断装置用のオペレータ コンソールを除く)との間 で操作や処理を共有する 機能。	CT、MRI	オプション
三次元画 像処理機 能	画像データを三次元画像 処理、表示する機能。ボリ ュームレンダリング、リフ ォーマットがある。	MRI	オプション

灌流画像	造影撮影された一連の画像	MRI	オプシ
解析	データを用いて、その画像の		ョン
Perfusion	指定部位の信号の時間変化		
	をトレースすることで、血流		
	に関する情報を測定する機		
	能。時間的変化をグラフ表示		
	することもある。		
数値解析	画像診断装置からの画像デ	CT 、	オプシ
機能	ータを基に、心筋等の機能解	MRI	ョン
	析を行う機能。		
極座標表	心筋の収集データより作成	MRI	オプシ
示	した再構成画像から極座標		ョン
	を作成し、解析する機能。例		
	えば局所パラメータ表示が		
	ある。		
血流速度	血流の速度を流れによる位	MRI	オプシ
処理機能	相変化を画像化する方法又		ョン
	は飽和領域の移動を可視化		
	する方法により画像情報に		
	織り込んだ処理を行う機能。		
	例えば Phase Contrast 法があ		
	る。		
断面画像	装置によって撮像された断	MRI	オプシ
表示機能	面像を表示する機能。例えば		ョン
	画像切り替え、マルチフレー		
	ム表示の機能がある。		
画像計測	画像データが有する T1 値、	MRI	オプシ
機能	T2 値及び密度値を反映した		ョン
	MR 値や位置情報に対する計		
	測処理及び統計処理機能。		
登録/保存/	データを登録/保存/削除	CT 、	標準
削除機能	する機能。例えば、記録媒体	MRI	
	への登録/保存/削除が挙		
	げられる。本機能の記憶装置		
	としては、HDD、DVD、CD-R、		
	外部との接続(DICOM)が		
	ある。		

# 3. 原理

X 線画像診断装置、CT、MRI またはこれらの画像を保管しているサーバーから画像を受信し、診療のために表示したり、解析結果を保存することが出来る。画像等の情報通信は DICOM 規格に準じている。

# 接続例:



### 【使用目的又は効果】

本ソフトウェア(プログラム)は画像診断装置等から提供された人体の画像情報をコンピュータ処理し、処理後の画像情報を診療のために提供するものである。

#### 【使用方法等】\*\*

## 1. 使用前

1-1: 本プログラムは、下記の仕様を満たす汎用 IT 機器に 製造販売業者が指定した方法(添付文書又はプログラム に含めて電磁的記録に記載された手順)でインストール して使用する。

1-2:汎用 IT 機器は、患者環境外に設置する。

〈汎用 IT 機器のシステム条件〉

(0 0) 10 0)2	11 1X411 () 2 / / A /   /	
	Medis Suite XA / Medis Suite MRCT	
OS	Microsoft Windows 10, 64-bit	
	Microsoft Windows 11, 64-bit	
	Microsoft Windows Server 2012 R2, 64-bit	
	Microsoft Windows Server 2016, 64-bit	
	Microsoft Windows Server 2019, 64-bit	
プロセッサ	Intel または互換性のある quad-core プロセッサ	
RAM	4GB 以上	
ディスク	250GB 以上	
空き容量	(ローカルディスクにデータを保存する場合	
	は十分な空き容量があるか確認すること)	
モニター	解像度 1920 x 1080 ピクセル以上のワイドス	
	クリーンモニター	
ビデオカード	OpenGL をサポートしメモリ 512MB 以上	
ネットワーク	100Mbit/s 以上	
インターフェ	(ネットワーク上で画像にアクセスまたは画	
ースカード	像の送受信をする)	
マウス	3 ボタン、スクロールホイール付きを推奨	

#### 2. 使用中

2-1:インストール先の機器の電源を入れる。

2-2: 本プログラムを起動する。

2-3:画像診断装置や画像サーバーからデータを取得する。

2-4:機能を選択する。2-5:画像表示・解析を行う。2-6:結果を保存する。

#### 3. 使用後

3-1: 画面上の終了アイコンをクリックするかあるいはメニュ ー項目から終了機能を選択し本プログラムを終了する。

3-2:必要に応じて、機器の電源を切る。

# 〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

・ネットワークに接続した環境で使用する場合は、インストール先のコンピュータにウィルス対策をし、情報の漏洩などに注意すること。

## 【使用上の注意】\*

〈重要な基本的注意〉

・本プログラムは推奨した仕様を満たす汎用 IT 機器にインストールすること。

### 【取扱上の注意】\*

・ダウンロードした本プログラムの法定表示は次のように表示できる。

Medis Suite  $\forall = \exists \neg \exists \rightarrow [Help] \rightarrow [About]$ 

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】\*\*

〈選任製造販売業者〉

業者名:株式会社ICST TEL:048-857-8026

〈外国特例認証取得者及び外国製造業者〉

業者名: Medis medical imaging systems

国 名:オランダ